

## 束の間の秋、11月

兵庫県立尼崎工業高等学校  
校長 上月通男

兵庫県立尼崎工業高等学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。

11月1日（土）尼工祭を開催しました。昨年は、雨中のスタートに加え、終了前に大雨警報が発令されるあいにくの荒天でした。今年は、前日準備が本降りでしたので本番が心配されましたが、汗ばむ陽気の中で全日程を無事終えることができホッとしています。3年目を迎えた外国語（英語）科の発表は、今回もバージョンアップしていく感動しました。展示場所にも多くの方に足を運んでいただいたと報告を受けました。

10日（月）から5日間、2年生全員がインターンシップに参加しました。昨年を大きく上回る138社の企業から受け入れの快諾をいただき、生徒の意向を調整して68社の企業にお世話になりました。快諾をいただいたにもかかわらず生徒がお世話になることがなかつた企業の方々にはお詫び申し上げます。今年も3月に1年生に対して2年生全員による業種別の発表会を計画しています。

18日（火）電気科3年生が宮脇新也兵庫県教育委員から「ものづくりの現状と未来」について特別講演をして頂きました。4月から新しい環境で仕事や勉学に挑戦する彼らにとって、社会で必要とされる人材に求められるものは、与えられた仕事（課題）にどれだけ創意、工夫ができるかであるということが刺さっていたように感じました。

20日（木）校外学習を実施しました。1学年はUSJ、2学年は大阪なんばグランド花月、3学年は服部緑地バーベックマルシェにそれぞれ学年ごとに出かけました。2年生は1月に沖縄への修学旅行が控えており、その準備も兼ねた有意義な活動となつたと報告を受けました。なお、3年生にとっては今回が最後の学年単位の校外学習になりました。

昨年までひょうご工業教育フェアは、県下の工業高校の取組発表とロボット競技大会を同時に開催していました。今年度は取組発表とロボット競技を分けて開催することになり、ひょうご高校生ロボット競技2025の自走式競技が15日（土）、リモコン式競技が29日（土）にそれぞれ行われました。これまでのような懐ただしさがなかつたので、実施方法を改善することで、県下の中学生と保護者の皆さんに工業高校の取組を知つてもらうよい機会となり、一方、指導する先生方にとっては分散開催することで働き方改革にも繋がると考えます。

最後に、このホームページをとおして、本校について理解を深めていただくとともに、日々の尼工生の頑張りを応援していただきますようよろしくお願ひいたします。

令和7年12月1日